

令和元年7月12日
白島石油備蓄株式会社

白島国家石油備蓄基地における作業員の負傷について

令和元年7月11日（木）午後2時30分頃、弊社が独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構から操業管理を受託しております白島国家石油備蓄基地（福岡県北九州市若松区大字安屋字白島）におきまして、弊社北九州事業所の協力会社作業員が、作業員詰所建設のための地盤工事中、右足を重機に挟まれ負傷しました。

事故後、同作業員は病院において診察・治療を受けたところ、右足首付近の裂傷により、1カ月以上の治療が必要と見込まれております。

なお、同作業員は命には別状なく、病院搬送時も意識がある状況でした。

原因等詳しい状況につきましては、現在調査中ですが、基地内でこのような事故が発生しましたことを真摯に受け止め、今後、事故の再発防止に向けて万全の対策を講じて参ります。

記

1. 発生日時

令和元年7月11日（木） 午後2時30分頃

2. 発生場所

白島国家石油備蓄基地（福岡県北九州市若松区大字安屋字白島）構内

3. 発生概要

上記日時、同基地構内のNo.3協力会社詰所の南側付近において、協力会社作業員が、作業員詰所建設のための地盤工事中、右足を重機（地盤攪拌機）に挟まれ負傷したものの。

以上